

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○基本情報			
科目名	社会福祉調査法 （Social Work Research）		
ナンバリングコード	E20934	大分類 / 難易度 科目分野	経営経済学科 専門科目 / 標準レベル 社会福祉
単位数	2	配当学年 / 開講期	2 年 / 前期
必修・選択区分	コース必修:こども・福祉コース 選択:地域マネジメントコース、Bソリューションコース、会計ファイナンスコース、スポーツビジネスコース コース選択必修:情報メディア学科 情報コミュコース ※入学年度及び所属学科コースで異なる場合がありますので、学生便覧で必ず確認してください。		
授業コード	E043801	クラス名	-
担当教員名	古野 愛子		
履修上の注意、履修条件	”聴くこと、見ること、調べること、そして、真剣に考え、取り組むことを心がけてください。”		
教科書	一般社団法人日本ソーシャルワーク教育学校連盟編 『社会福祉調査の基礎』 中央法規		
参考文献及び指定図書	酒井隆編 『図解アンケート調査と統計解析がわかる本（新版）』 日本能率協会マネジメントセンター		
関連科目	社会福祉専門職の基盤と専門職、社会福祉専門職の理論と方法、ゼミⅡA、ゼミⅡB、フィールドワーク		

○基本情報		
授業の目的	社会福祉における社会調査の意義と目的及び方法の概要について理解し、社会福祉専門職として必要な社会調査における知識と技術を身につける。また、社会調査を行うに辺り、統計法の概要、社会調査における倫理や個人情報保護について理解し、倫理やマナーについて学ぶ。さらには、具体的な量的調査の方法及び質的調査の方法について理解し、データの収集方法、分析方法を学び、より正確に社会のニーズを把握する方法、実践に活かすための方法を知ることが目的とする。	
授業の概要	1 社会調査の意義と目的及び方法の概要について理解する。 2 統計法の概要、社会調査における倫理や個人情報保護について理解する。 3 量的調査の方法及び質的調査の方法について理解する。	
授業の運営方法	(1)授業の形式	「講義形式」
	(2)複数担当の場合の方式	「該当しない」
	(3)アクティブ・ラーニング	「グループワーク」
地域志向科目	カテゴリー Ⅲ:地域における課題解決に必要な知識を修得する科目	
実務経験のある教員による授業科目	該当しない	

○成績評価の指標		○成績評価基準(合計100点)		
到達目標の観点	到達目標	テスト (期末試験・中間確	提出物 (レポート・作品等)	無形成果 (発表・その他)
【関心・意欲・態度】	社会調査の意義と目的及び方法の概要について理解する。			
【知識・理解】	統計法の概要、社会調査における倫理や個人情報保護について理解する。			
【技能・表現・コミュニケーション】	社会調査の意義と目的及び方法の概要について理解し、演習を通して、実際に調査を行う。			
【思考・判断・創造】	量的調査の方法及び質的調査の方法について理解し、実践に活かす方法を学ぶ。			

○成績評価の補足(具体的な評価方法および期末試験・レポート等の学習成果・課題のフィードバック方法)
リアクションペーパー等の提出状況(学修に取り組む姿勢・意欲)及び内容(専門知識の活用等) [Sレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を満たしている。 [Aレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をほぼ満たしている。 [Bレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標をかなり満たしている。 [Cレベル]単位を修得するために達成すべき到達目標を一部分満たしている。 課題のフィードバックについて、希望者には次回以降にリアクションペーパー等の講評・解説を行います。

○その他

2022年度 授業シラバスの詳細内容

○授業計画	科 目 名	社会福祉調査法 （Social Work Research）	授業コード	E043801
担当教員 古野 愛子				
学修内容				
1. オリエンテーション、社会福祉と社会調査 社会福祉と社会調査の概要について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
2. 社会調査の意義と目的・対象と方法、統計法の概要 社会調査の意義と目的・対象と方法、統計法の概要について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
3. 量的調査の特徴と種類 量的調査の特徴と種類について多種多様であることについて学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
4. 調査票の作成方法と留意点、調査票の配布と回収 調査票の作成方法と留意点、調査票の配布と回収方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
5. 量的調査におけるデータ解析(変数の尺度水準、データの視覚化) 量的調査におけるデータ解析(変数の尺度水準、データの視覚化)の方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
6. 量的調査におけるデータ解析(1変量の性質を表す記述統計量) 量的調査におけるデータ解析(1変量の性質を表す記述統計量)について理解する。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
7. 量的調査にお行けるデータ解析(1変量の性質を表す記述統計量) 量的調査におけるデータ解析(1変量の性質を表す記述統計量)の実際の方法について理解する。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
8. 量的調査におけるデータ解析(2変量の性質を表す記述統計量) 量的調査におけるデータ解析(2変量の性質を表す記述統計量)について理解する。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				

○授業計画	科 目 名	社会福祉調査法 （Social Work Research）	授業コード	E043801
担当教員 古野 愛子				
学修内容				
9. 量的調査におけるデータ解析(3変量の性質を表す記述統計量) 量的調査におけるデータ解析(3変量の性質を表す記述統計量)の方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
10. 質的調査の特徴と種類、調査設計、調査手続き 質的調査の特徴と種類、調査設計、調査手続きの方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
11. 質的調査の調査手法 多様な質的調査の調査手法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
12. 質的調査における調査の実施、データ分析 質的調査における調査の実施、データ分析について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
13. 社会調査における倫理と個人情報保護 社会調査における倫理と個人情報保護の方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
14. ITの活用方法 ITを活用した調査方法について学ぶ。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
15. まとめ 全体の復習および社会福祉専門職において社会調査の必要性について確認する。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				
16. 試験 15.回目で試験について説明する。				
予習 教科書の該当箇所を読んで事前学習をしておくこと。				
復習 要点ノートをまとめ、リアクションペーパーを書くこと。				